

農地・水・環境保全向上対策

【施設部門】

道方みどりグループ(南伊勢町) みちかた

猪に負けない水路の確保

活動の状況 (協定農用地面積A=14.5ha)

(組織の概要)

構成 農業者23名(男15、女8) 平均年齢70歳 60歳以下3名
非農業者30名

活動 水路保全、獣害対策が活動主テーマであるが高齢者が田んぼの担い手になっており
獣害対応に苦戦している

(写真、図などとともに一口コメントを入れる)



① 水路保全(毎年)

- ・ 猪が水路に土砂を落すのでその除去を行っている
防止策は獣道側溝にコンクリートの蓋を設置
- ・ 落ち葉、枯れ枝が水路を詰らせるので定期的除去
を行っている



② 樋門改修(23年度開始)

- ・ 設置後30数年経過している為動かないゲートや
劣化・破損したゴム板の交換を行っている



③ 獣害対策(24年度開始したもの)

- ・ 電柵においても一定の効果はあったが更に効果的
な恒久柵設置に着手、まずは柵の杭打ちから実施